

# 平成20年度 茨城新聞社杯 第36回 茨城県ミニバスケットボール選手権大会 組合せ (男子)

11/15(土) A・Bコート(スポーツセンター)C・D・Eコート(笠松運動公園体育館)  
 11/16(日) A・Bコート(スポーツセンター)C・D・Eコート(笠松運動公園体育館)  
 11/22(土) A・Bコート(スポーツセンター)

(出場枠)26チーム  
 中央:8 県南A:4 県南B:4  
 県北:3 県東:3 県西:4

男子決勝(真鍋51-49藤代)戦評  
 【1Q】真鍋2-3ゾーン、藤代もエリアを小さくしたゾーンでスタート。真鍋#5、#13のアウトサイドシュートと#10のインサイドでゲームを組み立てる。藤代も速攻で得点を重ねるが、アウトサイドシュートが入らず、真鍋12-6で1Q終了。  
 【2Q】真鍋は#10にボールを入れようとするが入らない。藤代は#4カットインからの3点プレーや#7の連続ポイントで逆転。真鍋はオールコートのきびしいディフェンスから、#7、#8が得点を重ねて逆転。真鍋28-22で2Q終了。  
 【3Q】藤代#5、#7の鋭いカットインが決まる。残り3分で逆転。真鍋は#6、#7のミドルで応戦する。36-41で藤代リード。  
 【4Q】真鍋は#6のロングシュートなどで連続ポイントをあげ、逆転。藤代は前からのきびしいディフェンスをするが流れは変えられない。真鍋が51-49で接戦を制した。真鍋の高さと藤代のスピード。バスケットの醍醐味が味わえる試合だった。  
 【緑川淳司(県北)】

1. 9:30~
2. 10:35~
3. 11:40~
4. 12:45~
5. 13:50~
6. 14:55~

11/22(土)  
(スポセン)

11/16(日)  
(スポセン)

11/15(土)  
(スポセン)

